

番組審議会報告

2011年6月開催 番組審議会報告

FMヨコハマでは下記のとおり、番組審議会を開催いたしました。

記

開催年月日	2011年6月16日(木) 15:00~16:00	
出席者	番組審議委員	品田英雄副委員長、船場ひさお委員、長谷川篤司委員、宝田博士委員、 横尾克典委員、勝治雄委員、中村由利子委員、岡崎三奈委員
	FMヨコハマ	林正光専務取締役、兒玉智彦常務取締役、加藤直裕編成制作部長、 藤木奈々編成制作部長、三角文英広報部長、飯島和夫広報部長
議題	番組 「SUKU SUKU SCHOOL」	(月~金 11:25~11:30)

議事の内容

審議に先立ち、前回(5月19日開催)の番組審議会より本日まで、訂正、取り消しの放送がなかったことを報告しました。

続いて、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容

まず、議題の番組「SUKU SUKU SCHOOL」について、概要説明に入りました。

◆番組タイトル：「SUKU SUKU SCHOOL」

◆放送時間：月~金 11:25~11:30

◆DJ： 北島美穂 (「THE BREEZE」パーソナリティ)

新富康央(しんとみやすひさ 國學院大學 人間開発学部長)

<番組概要>

國學院大學人間開発部長、新富康央先生を招いて、現在の働くお母さんや、専業主婦のお母さんなど、子育てに悩みながらも頑張っているお母さんたちに、エールとアドバイスをお送りしているコーナー番組です。毎週、テーマとなる「すくすくポイント」にそって先生に具体的にお話いただいています。

リスナーからも子育てについての疑問・質問を受け、新富先生からのアドバイスを織り交ぜながらお答えいただいています。

<テーマ例>

- ・「孤育てを止めよう！」 「“救う目”で子供をみる親になろう」
- ・「何々しようの前向きの呼びかけで、不安を取り除こう」

以上、概要説明に次いで、6月13日に放送した番組「SUKU SUKU SCHOOL」のダイジェストを聴いた後、審議に入りました。

各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

- 「すくすくスクール」「チャイムの音」など非常に耳に残る。
- DJの北島と新富先生の対話の調子が合っていて、とても聴き易い番組となっている。
- 新富先生の人間性が伝わってくる感じがする。
- 大学の提供番組故、かたい番組だとおもったら、意外と聴き易い番組となっている。
- 5分間にちょっと覚えておきたい内容が詰めこまれている。
- もっと内容をほりさげて行くには、5分間と言う時間は短いのでは・・・
- 國學院大學が提供社となっているが、大学のブランド力を上げるのにはいい番組である。
- 一度聴いたら、また聴きたくなる番組である。
- ポットキャストをやってみたらどうだろうか。（お父さんにも聴いてもらえるように）
- 放送だけで終わらせてしまうのはもったいない。本にしてみればどうだろうか。
- クライアントさんの要望はどこにあるのであろうか。

これに対し、下記の返答をしました。

- あくまでも番組の主旨は「人間開発」にあり、この番組を聴いて人を育てる事に興味を抱いてもらえばいい。
- 今後はリスナーの質問に答えたり、現在起きている事件、事柄などを取り入れながら、番組に膨らみをもたせたい。

16時00分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に対してとった措置及びその年月日 : なし

審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- ◇ 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表
- ◇ 平成23年7月18日 4:55から3分間、当社で放送予定
- ◇ 平成23年7月19日、当社ホームページに掲載予定 (<http://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項 : なし

以上

